

精神医学：認知症

43-093 Alzheimer 病と比べ Pick 病で特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

1. 失行
2. 人格変化
3. 滞続言語
4. 記銘力障害
5. パーキンソニズム

44-093 Alzheimer 型認知症と比べて Lewy 小体型認知症で特徴的な症状はどれか。

1. 失認
2. 幻視
3. 脱抑制
4. 反響言語
5. 感情失禁

45-P-097 認知症で記銘力低下と関連して出現する妄想はどれか。

1. 被毒妄想
2. 心気妄想
3. 罪業妄想
4. 憑きもの妄想
5. もの盗られ妄想

47-A-096 前頭側頭型認知症 (Pick 病) に特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

1. 幻視
2. 考え無精
3. 替え玉妄想
4. 時刻表的行動
5. 物盗られ妄想

48-A-097 疾患と病変の組合せで正しいのはどれか。

1. Lewy 小体型認知症——白質の病変
2. Alzheimer 型認知症——大脳皮質の老人斑
3. 血管性認知症——黒質の神経細胞脱落
4. 大脳皮質基底核変性症——運動ニューロン病変
5. 前頭側頭型認知症——大脳皮質の腫大神経細胞

49-A-096 Lewy 小体型認知症に特徴的なのはどれか。

1. 幻視
2. 感情失禁
3. 滞続言語
4. 錐体路徴候
5. 時刻表的行動

49-A-098 Alzheimer 型認知症について正しいのはどれか。

1. 階段状に増悪する。
2. 女性より男性に多い。
3. 意味記憶の障害で発症することが多い。
4. 人物の見当識より時間の見当識が障害されやすい。
5. 軽度認知障害の 80%は Alzheimer 型認知症に移行する。

50-A-096 Alzheimer 型認知症と比較して Levy 小体型認知症に特徴的なのはどれか。

1. 常同行為
2. 取り繕い
3. 物盗られ妄想
4. 繰り返される幻視
5. 初期からの記憶障害

精神医学：統合失調症

40-097 統合失調症の症状で誤っているのはどれか。

1. 連合弛緩
2. 思考制止
3. 思考吹入
4. 自生思考
5. 考想化声

41-094 統合失調症の発生頻度で正しいのはどれか。

1. うつ病より低い。
2. 女性より男性が低い。
3. 20 歳代より 30 歳代が高い。
4. 先進国より発展途上国が高い。
5. 社会経済的地位の高い階層で高い。

41-095 統合失調症で予後不良な因子はどれか。

1. 発病年齢が早い。
2. 病前の性格が社会的である。
3. 明らかな誘因がある。
4. 急性に発病する。
5. 緊張病症状を示す。

41-096 統合失調症で障害されない精神機能はどれか。

1. 知覚
2. 思考
3. 意識
4. 感情
5. 意欲

42-097 統合失調症を診断する根拠とならない発言はどれか。

1. 「電波をかけられている」
2. 「誰かに見られている」
3. 「誰かに操られている」
4. 「自分のことを噂している」
5. 「自分はなんでもできる」

43-095 統合失調症で現れにくいのはどれか。

1. 関連性を欠いた会話
2. 夜間の意識変容
3. 持続的な支配観念
4. 過敏な聴覚
5. 両価的な感情

44-096 統合失調症に特徴的な訴えはどれか。2 つ選べ。

1. 「考えが伝わっている」
2. 「考えが抜き取られる」
3. 「考えがまとまらない」
4. 「考えが先に進まない」
5. 「考えがよどみなく浮かぶ」

44-097 統合失調症で障害されない精神機能はどれか。

1. 意識
2. 知覚
3. 感情
4. 意欲
5. 思考

45-P-096 統合失調症で予後良好に関連する因子はどれか。

1. 陰性症状
2. 急性の発症
3. 早い発症年齢
4. 神経学的症状
5. 統合失調症の家族歴

46-P-097 治療中の統合失調症患者で眼球が上転し戻らない場合、最も可能性が高いのはどれか。

1. 転換症状
2. 悪性症候群
3. アカシジア
4. 急性ジストニア
5. 遅発性ジスキネジア

46-P-100 統合失調症の急性期治療で最も重要なものはどれか。

1. 薬物療法
2. 精神療法
3. 環境調節
4. 生活指導
5. 心理教育

47-A-097 統合失調症で現れにくいのはどれか。

1. 幻 声
2. 思考奪取
3. 被影響体験
4. 解体した会話
5. 夜間の意識変容

47-P-097 統合失調症の症状で、薬物療法によって比較的改善しやすいのはどれか。

1. 1日中何もしない。
2. 喜怒哀楽を表さない。
3. 自分の殻に閉じこもる。
4. 身だしなみを気にしない。
5. 他人の声が自分に呼びかけてくる。

48-A-096 統合失調症について正しいのはどれか。

1. 前駆期から幻聴がみられる。
2. 慢性期に軽度の認知機能障害がみられる。
3. 家族の感情表出が少ないほど再発率は高くなる。
4. 発症から治療開始までの期間は予後と関連がない。
5. 急性期の治療で症状が軽快した場合は速やかに薬物治療を中止する。

48-P-098 統合失調症の成因に関連がないのはどれか。

1. 遺伝素因
2. ドパミン仮説
3. アミロイド仮説
4. 神経発達障害仮説
5. 脆弱性-ストレスモデル

49-A-097 統合失調症について正しいのはどれか。

1. 男性が女性より3倍多い。
2. 緊張型では昏迷がみられる。
3. 病前性格は循環気質が多い。
4. 死亡率は健常者と同じである。
5. 妄想型は破瓜型より発症年齢が低い。

49-P-096 統合失調症の予後について正しいのはどれか。

1. 男性の方が良い。
2. 若年発症の方が良い。
3. 陰性症状が優位の方が良い。
4. 緩徐に発症したものの方が良い。
5. 発症から治療開始までの期間が短い方が良い。

50-A-097 統合失調症で通院中の女性が壁を凝視したまま動かない。両上肢を拳上させるとそのままの姿勢を撮り続けた。

考えられるのはどれか。

1. アカシジア
2. 悪性症候群
3. 急性ジストニア
4. 緊張病症候群
5. 薬剤性パーキンソニズム

精神医学：気分障害

40-098 うつ病に関連がないのはどれか。

1. 何をするのもおっくうになる。
2. 記憶力が悪くなったと感じる。
3. 些細なことの決断に時間がかかる。
4. 理由もなく周囲が不気味に感じる。
5. 自分の過ちでみんなに迷惑をかけたと思ひ込む。

41-097 うつ病では現れにくい訴えはどれか。

1. 「取り返しのつかない過ちを犯してしまった」
2. 「不治の病にかかってしまい、もう死ぬしかない」
3. 「からだがだるくてしかたがない。今までの罪だ」
4. 「まわりから死ねと言ってくる。食事に毒を盛られている」
5. 「お金がなくなってしまう、もう生きていけない」

42-098 うつ病でみられない症状はどれか。

1. 睡眠障害
2. 食欲不振
3. 胃腸障害
4. 行為心迫
5. 易刺激性

43-096 うつ病患者の訴えで少ないのはどれか。

1. 「頭が締めつけられる」
2. 「決められない」
3. 「いらいらする」
4. 「迷惑をかけている」
5. 「周りが恐ろしい」

44-098 うつ病に特徴的な症状はどれか。

- 2つ選べ。
1. 感情鈍麻
 2. 激越症状
 3. 早朝覚醒
 4. 滞続言語
 5. 滅裂思考

45-A-100 うつ病の治療で正しいのはどれか。

1. 重要な事項についての自己決定を促す。
2. 抗うつ薬は三環系薬物が最も広く用いられている。
3. 抗うつ薬の副作用を説明する。
4. 症状の改善後には抗うつ薬を速やかに中止する。
5. 電気痙攣療法は効果がない。

45-P-098 うつ病でみられる症状はどれか。

- 2つ選べ。
1. 自閉
 2. 幻視
 3. 妄想
 4. 昏迷
 5. 途絶

46-P-98 仮面うつ病で正しいのはどれか。

1. 作話症状が目立つ。
2. 仮性認知症を呈する。
3. 仮面様顔貌を呈する。
4. 身体症状が前景にでる。
5. 引きこもり傾向が強い。

47-A-098 うつ病でみられやすい訴えはどれか。

1. 「テレビカメラで見張られている」
2. 「何か恐ろしいことが起こりそうだ」
3. 「新しいアイデアが次々と湧いてくる」
4. 「自分の考えがみんなに知れ渡っている」
5. 「取り返しのつかない罪を犯してしまった」

48-P-096 気分（感情）障害の特徴について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. うつ病は男性に多い。
2. うつ病の生涯有病率は約1%である。
3. 身体疾患を有する患者でうつ病の有病率が高い。
4. 双極性感情障害はうつ病より遺伝的素因の関与が強い。
5. 双極性感情障害はうつ病より平均初発年齢が高い。

49-P-100 うつ病への対応として適切なのはどれか。

1. 重要な事柄についての判断を促す。
2. 休養の重要性について説明する。
3. 自殺の可能性は話題にしない。
4. うつ病の診断は伝えない。
5. 気晴らしを推奨する。

50-A-098 双極性障害について正しいのはどれか。

1. 発症率は女性が2倍多い。
2. 気分安定薬が用いられる。
3. II型では重度の躁状態がみられる。
4. 単極性うつ病より遺伝性素因が少ない。
5. 同一個人では躁病相の回数はうつ病相の回数より多い。

精神医学：神経症、ストレス関連障害

41-098 外傷後ストレス障害 (PTSD) で誤っているのはどれか。

1. 外傷体験後 6 ヶ月以上の潜伏期間を経て発症する。
2. 発症は個人の主観的反応の強さに影響される。
3. 自律神経の過覚醒状態を呈する。
4. 外傷的出来事に遭遇した現場を避けて通る。
5. 外傷的出来事の夢を繰り返し見る。

42-099 転換性障害で正しいのはどれか。

1. 身体症状がある。
2. 脳波異常がある。
3. 死の恐怖を伴う。
4. 作為体験の一種である。
5. フラッシュバックがある。

43-097 厳粛な場所で「バカヤロー」と叫んでしまわないか、繰り返し気にしている患者の病態はどれか。

1. 広場恐怖
2. 社会恐怖
3. 解離性障害
4. 身体化障害
5. 強迫性障害

43-098 外傷後ストレス障害(PTSD)の症状で誤っているのはどれか。

1. 思考途絶
2. 知覚過敏
3. 集中困難
4. 不安焦燥
5. 睡眠障害

44-099 人前で発言することを恐れ、それを回避する場合に可能性が高いのはどれか。

1. 適応障害
2. 解離性障害
3. 強迫性障害
4. 社会恐怖症
5. 広場恐怖症

46-A-099 パニック発作に関して正しいのはどれか。

1. 健忘を残す。
2. 予期不安がある。
3. 転換症状である。
4. 脳波で棘徐波を認める。
5. フラッシュバックを伴う。

47-P-098 PTSD (外傷後ストレス障害) について誤っているのはどれか。

1. アンヘドニアがみられる。
2. アルコール乱用の要因となる。
3. 小さな物音にも敏感に反応する。
4. 症状は外傷後 1 か月以内に改善する。
5. 原因となる出来事は、ほとんど誰にでも大きな苦悩を引き起こす。

48-A-098 雑踏の中で強い不安が生じ、その場所を避けるようになるのはどれか。

1. 適応障害
2. 解離性障害
3. 強迫性障害
4. 広場恐怖症
5. 社交恐怖症

49-A-099 神経症性障害について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 全般性不安障害では疾病利得がみられる。
2. 強迫行為では不合理と思いながらも繰り返し手を洗う。
3. 離人症では自分がとても重い病気ではないかと心配する。
4. 社交恐怖では自分が見捨てられるのではないかと心配する。
5. 予期不安ではパニック発作がまた起きるのではないかと心配する。

49-P-099 PTSD(外傷後ストレス障害)について誤っているのはどれか。

1. 過覚醒がみられる。
2. アルコール乱用の要因となる。
3. 小さな物音にも敏感に反応する。
4. 症状は外傷後 1 か月以内に改善する。
5. 原因となる出来事は、ほとんど誰にでも大きな苦悩を引き起こす。

50-A-099 強迫性障害について誤っているのはどれか。

1. 曝露反応妨害法が用いられる。
2. 強迫行為はさせられ体験による。
3. 対称性へのこだわりがみられる。
4. 不合理な観念が繰り返し浮かぶ。
5. 選択的セロトニン再取り込阻害薬が用いられる。

精神医学：摂食障害

40-099 神経性大食症（過食症）について誤っているのはどれか。

1. 絶食する時期がある。
2. 食べたことを忘れる。
3. 肥満への恐れを抱く。
4. 緩下剤の乱用がある。
5. 自ら誘発する嘔吐がある。

46-A-100 摂食障害でみられないのはどれか。

1. 徐脈
2. 無月経
3. 低体温
4. 高血圧
5. 電解質異常

48-P-099 神経性無食欲症について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 骨密度は増加する。
2. 消化管の吸収不全がある。
3. 食物に対する関心は低下する。
4. 自ら誘発する嘔吐がみられる。
5. ボディイメージのゆがみがある。

精神医学：パーソナリティ障害

48-A-099 見捨てられ不安を特徴とするのはどれか。

1. 演技性パーソナリティ障害
2. 境界性パーソナリティ障害
3. 強迫性パーソナリティ障害
4. 非社会性パーソナリティ障害
5. 統合失調質パーソナリティ障害

50-P-099 パーソナリティ障害と特徴の組合せで正しいのはどれか。

1. 依存性パーソナリティ障害———嗜癖
2. 演技性パーソナリティ障害———被暗示性
3. 回避性パーソナリティ障害———冷淡
4. 統合失調症質パーソナリティ障害——攻撃性
5. 非社会性パーソナリティ障害———几帳面

精神医学：てんかん

40-100 てんかんについて誤っているのはどれか。

1. 半数以上が 20 歳以前に発症する。
2. 睡眠不足によって発作は起こりやすくなる。
3. 特発性てんかんは症候性てんかんよりも予後が良い。
4. 全般発作は部分発作よりも予後が良い。
5. 発作が消失しても服薬は一生続ける。

41-100 てんかんで正しいのはどれか。

1. 部分発作は全般発作より治療によって抑制されやすい。
2. ミオクロニー発作は全般発作に分類される。
3. 単純部分発作は数秒間の意識減損を伴う。
4. 熱性けいれんの半数以上はてんかんに移行する。
5. てんかん患者の自動車運転は生涯禁止されている。

45-P-099 てんかん発作にみられて、失神にみられないのはどれか。

1. 意識消失
2. 脳波異常
3. 前駆症状
4. 低血圧
5. 健忘

46-P-099 光刺激で発作が誘発されるのはどれか。

1. 欠神てんかん
2. 側頭葉てんかん
3. ミオクロニーてんかん
4. West (ウェスト) 症候群
5. Lennox-Gastaut (レノックス・ガストー) 症候群

47-P-099 学童期に発症することが多いのはどれか。

1. 欠神てんかん
2. 熱性けいれん
3. 側頭葉てんかん
4. West 症候群
5. Lennox-Gastaut 症候群

48-P-100 てんかんで知的障害を伴うのはどれか。

1. 側頭葉てんかん
2. Jackson てんかん
3. 小児欠神てんかん
4. 覚醒時大発作てんかん
5. Lennox-Gastaut 症候群

49-P-097 欠神発作について正しいのはどれか。

1. 知的障害を伴う。
2. チアノーゼを伴う。
3. 学童期の発症が多い。
4. 部分発作に分類される。
5. けいれんは一側上肢から全身に広がる。

50-A-100 12歳の女兒。寝不足の朝、突然に顔面や上肢にびくつきが生じて物を落とす。このときに意識消失はない。脳波で光過敏性を認める。考えられるのはどれか。

1. 覚醒時大発作てんかん
2. 若年性ミオクロニーてんかん
3. 小児欠神てんかん
4. 側頭葉てんかん
5. Lennox-Gastaut 症候群

精神医学：依存症

40-096 アルコールによる精神障害に関連がないのはどれか。

1. 幻覚
2. 妄想
3. せん妄
4. 健忘
5. 解離

42-095 アルコールによる精神障害に関連がないのはどれか。

1. 幻覚
2. 妄想
3. 解離
4. 健忘
5. せん妄

43-094 アルコール依存に関連が少ないのはどれか。

1. ペラグラ脳症
2. Wernicke(ウェルニッケ)脳症
3. Liepmann(リープマン)現象
4. Korsakoff(コルサコフ)症候群
5. ミュンヒハウゼン症候群

44-094 Korsakoff 症候群の症状はどれか。2 つ選べ

1. 作 話
2. 解 離
3. 語健忘
4. 失見当識
5. もうろう状態

44-095 アルコール依存症患者が急激に断酒したときに起こりやすいのはどれか。2 つ選べ。

1. せん妄
2. 躁状態
3. 嫉妬妄想
4. けいれん発作
5. 被害関係妄想

45-A-098 アルコール離脱せん妄でみられるのはどれか。2 つ選べ。

1. 作 話
2. 幻 覚
3. 振 戦
4. 嫉妬妄想
5. 動眼神経麻痺

46-A-097 物質依存についての組合せで適切なのはどれか。

1. カフェイン———共依存
2. ベンゾジアゼピン———離脱症状
3. トルエン———嫉妬妄想
4. 大 麻———身体依存
5. 覚せい剤———滞続言語

47-P-096 アルコール依存症で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 病期の進行に伴い、以前よりも少量の飲酒で酔いが回る。
3. 振戦せん妄は飲酒中止後 12 時間以内にみられることが多い。
4. Wernicke脳症はアルコールの毒性が原因である。
5. 集団療法が有効である。

49-P-098 アルコールによる精神障害についてどれか。

1. 振戦せん妄は酩酊中に生じる。
2. Wernicke 脳症はビタミン B₁₂ の欠乏による
3. 急性中毒は長期のアルコール摂取により生じる。
4. アルコール依存症の治療には集団療法が有効である。
5. アルコール摂取を続けると、少量の酒でも酔いやすくなる。

50-P-096 アルコール依存症に関連が少ないのはどれか。

1. ペラグラ脳症
2. Cotard 症候群
3. Wernicke 脳症
4. Liepmann 現象
5. Korsakoff 症候群

精神医学：精神症状

40-058 青年期心性に関連するのはどれか。

1. 境界型人格障害
2. 強迫性人格障害
3. 破瓜型統合失調症
4. アスペルガー症候群
5. 多動性障害(注意欠陥多動性障害)

40-091 正しい組合せはどれか。

1. 統合失調症——昏睡
2. 解離性障害——健忘
3. 強迫性障害——迂遠
4. パニック障害——保続
5. 双極性感情障害——粘着

40-092 「見るものや聞くものがピンとこない」という精神状態はどれか。

1. 離人
2. 不安
3. 昏迷
4. 心気
5. 強迫

40-095 せん妄に関して誤っているのはどれか。

1. 意識障害である。
2. 日内変動がある。
3. 健忘症状を伴う。
4. 非可逆的である。
5. 睡眠障害を伴う。

41-091 正しい組合せはどれか。

1. 統合失調症——情動失禁
2. パニック障害——思考散乱
3. 解離性障害——作為体験
4. 摂食障害——被毒妄想
5. 躁病——行為心拍

42-091 統合失調症になく躁病にあるのはどれか。

1. 病識欠如
2. 精神運動興奮
3. 観念奔逸
4. 思考途絶
5. 誇大妄想

42-092 正しい組合せはどれか。

1. 統合失調症——もうろう状態
2. うつ病——感情鈍麻
3. パニック障害——思考散乱
4. ナルコレプシー——睡眠麻痺
5. アルコール精神病——自生思考

43-091 せん妄をきたすのはどれか。

1. 解離性健忘
2. パニック発作
3. ナルコレプシー
4. アルコール離脱
5. 睡眠時遊行症(夢中遊行症)

44-091 突然子どもを亡くし、その悲しい思い出が頭を離れず、それ以外のことが考えられない状態はどれか。

1. 強迫観念
2. 虚無妄想
3. 思考干渉
4. 思考制止
5. 支配観念

45-A-096 わが国で生涯有病率が最も高いのはどれか。

1. うつ病
2. てんかん
3. 強迫性障害
4. 統合失調症
5. パニック障害

45-A-97 「細部に拘泥して重要なことを要領よく話すことができない」症状はどれか。

1. 保続
2. 迂遠
3. 思考制止
4. 思考途絶
5. 観念奔逸

46-A-098 「自分の周辺でただならぬ事件が起こっている気配がして不気味だ」という訴えはどれか。

1. 強迫観念
2. 社会恐怖
3. 妄想気分
4. 作為体験
5. 支配観念

46-P-096 いつも右足から踏み出さねばならないという思考の異常はどれか。

1. 保 続
2. 迂 遠
3. 作為体験
4. 思考化声
5. 強迫観念

48-A-079 葛藤が麻痺や失声などの神経症状となって現れるのはどれか。

1. 解離
2. 昇華
3. 心気
4. 転換
5. 抑圧

48-P-097 虫や小動物の幻視が特徴的なのはどれか。

1. てんかん
2. 振戦せん妄
3. 統合失調症
4. Huntington 病
5. ナルコレプシー

50-P-097 自我の障害はどれか。

1. アンヘドニア
2. 観念奔逸
3. 妄想気分
4. 離人症
5. 連合弛緩

50-P-098 家族がすぐにでも病気になるのではな
いか、という心配を繰り返し訴えるのはどれか。

1. 解離性障害
2. 強迫性障害
3. 社交（社会）不安障害
4. 全般性不安障害
5. 広場恐怖

精神医学：小児精神病

41-092 男性（男児）に多いのはどれか。

1. 小児自閉症
2. 小児欠神てんかん
3. 摂食障害
4. うつ病
5. ピック病

41-099 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 選択性緘黙は言語発達の遅れによって生じる。
2. 多動性障害では課題への注意集中が困難となる。
3. アスペルガー症候群は言語発達の遅れを伴う。
4. 吃音は単純音声チックに分類される。
5. 児童期に統合失調症が発症することはない。

42-100 自閉症で正しいのはどれか。

1. 乳児期の虐待(ネグレクト)が原因となる。
2. 20%に精神遅滞の合併がある。
3. 言語の意味理解が障害される。
4. 家庭ではほぼ問題なく会話できる。
5. 特定のものに対するこだわりがある。

43-099 心理的発達の障害に分類されるのはどれか。

1. 抜毛症
2. 学習障害
3. チック障害
4. 分離不安障害
5. 非器質性遺尿症

43-100 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 多動性障害は女児よりも男児に多い。
2. 選択性緘黙は言語理解の障害を伴う。
3. 吃音は複雑性音声チックに分類される。
4. 乳児期の虐待は自閉症の原因となる。
5. 周産期の脳損傷はDown(ダウン)症の原因となる。

44-100 小児自閉症でみられるのはどれか。

1. ごっこ遊びをする。
2. 人見知りをしない。
3. 新しい環境を好む。
4. おとぎ話を聞きたがる。
5. 身振りで意思を伝える。

45-A-099 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 吃音は強迫性障害に分類される。
2. ネグレクトによって反応性愛着障害が起こる。
3. 児童期に妄想型統合失調症が発症することはない。
4. 選択性緘黙は脳の器質的病変を原因とすることが多い。
5. 一過性チック障害の約半数が Tourette 障害に進行する。

46-A-081 「全般的な知能に大きな低下がなく、文字を読めば分かるが書くことができない」のはどれか。

1. 学習障害
2. Rett 症候群
3. Tourette 症候群
4. 広汎性発達障害
5. 注意欠陥多動性障害

47-A-099 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 吃音は行為障害に分類される。
2. 児童期に恐怖症を発症することはない。
3. 虐待を原因として反応性愛着障害が起こる。
4. 小児自閉症は約半数が統合失調症に移行する。
5. 選択性緘黙は脳の器質的病変を原因とすることが多い。

47-P-091 広汎性発達障害で認めにくいのはどれか。

1. 姿勢異常
2. 精神遅滞
3. 限局した反復行動
4. コミュニケーション障害
5. 相互的な社会的関係の異常

49-A-100 小学2年生の女兒。学校では一言も話さない。うなずきなどのジェスチャーでコミュニケーションは可能。自宅では普通に会話ができる。考えられるのはどれか。

1. 読字障害
2. 選択性緘黙
3. Rett 症候群
4. 広汎性発達障害
5. Tourette 症候群

50-P-100 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 吃音は女兒に多い。
2. 分離不安障害は学童期に多い。
3. 反応性愛着障害は過度に警戒的である。
4. 反抗挑戦性障害の症状は家庭内に限局する。
5. 注意欠陥/多動性障害では成長につれて多動よりも不注意が軽快しやすい。

精神医学：精神薬

40-093 筋弛緩作用の強い薬物はどれか。

1. 抗痴呆薬
2. 抗うつ薬
3. 抗不安薬
4. 抗精神病薬
5. 抗てんかん薬

40-094 抗精神病薬の副作用でないのはどれか。

1. 低血圧
2. 歯肉過形成
3. 麻痺性イレウス
4. ジストニア
5. パーキンソニズム

41-093 急性ジストニアを生じやすい向精神薬はどれか。

1. 気分安定薬
2. 抗不安薬
3. 抗痴呆薬
4. 抗精神病薬
5. 抗てんかん薬

42-093 気分安定薬はどれか。

1. クロルプロマジン
2. ジアゼパム
3. ハロペリドール
4. フェノバルビタール
5. リチウム

42-096 統合失調症の薬物療法で正しいのはどれか。

1. 1日の服薬回数が少ないと服薬遵守を得やすい。
2. 陰性症状は陽性症状より薬物反応性が良い。
3. 非定型抗精神病薬には錐体外路系副作用がない。
4. 数種類の薬剤を少量ずつ投与すると副作用が少ない。
5. 症状が改善したら薬物療法を終了する。

43-092 幻覚妄想症状に最も関係があると考えられている神経伝達物質はどれか。

1. アセチルコリン
2. グルタミン酸
3. セロトニン
4. ドーパミン
5. ノルアドレナリン

44-092 抗精神病薬の副作用で治療しても遷延する可能性が高いのはどれか。

1. 突進歩行
2. アカシジア
3. 悪性症候群
4. 全身倦怠感
5. 遅発性ジストニア

45-P-100 薬剤とその典型的副作用との組合せで正しいのはどれか。

1. 抗うつ薬——不安発作
2. 抗不安薬——脱力
3. 抗精神病薬——幻覚
4. 抗てんかん薬——錐体外路症状
5. Parkinson病治療薬——無月経

47-A-100 悪性症候群の原因となる可能性が最も高いのはどれか。

1. 抗うつ薬
2. 抗不安薬
3. 気分安定薬
4. 抗精神病薬
5. 抗てんかん薬

48-A-100 抗精神病薬を服用中の統合失調症患者。意識障害、37.5℃以上の発熱、発汗および身体のこわばりが出現した。最も考えられるのはどれか。

1. アカシジア
2. 悪性症候群
3. 急性ジストニア
4. 遅発性ジスキネジア
5. 薬剤性 Parkinson 症候群